



# 江府町報

第 225 号

発行者  
鳥取県江府町  
電話江尾代75-2211  
編集 総務課  
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口 

(6月30日現在)

世帯数	1,234世帯
人口	4,764人
前月比	-12
(男)	2,291
(女)	2,473
出生	5
(男)	2
(女)	3
転入	2
(男)	1
(女)	1
転出	19
(男)	5
(女)	14
死亡	0
(男)	0
(女)	0

## “違反運転はコーラえん”

〈ストップ・ザ 交通死亡事故〉

夏の交通安全県民運動（七月十七日～二十六日）期間中の七月十八日、国道一八一号線柿原入口でドライバーへの街頭指導が実施されました。

これは、溝口警察署の指導のもと町交通指導員、交通安全母の会により実施されたもので、車を一台一台とめてドライバーにコーラを配り「違反運転コーラえん（こらえん）作戦」を展開（溝口警察署管内で実施）シートベルト着用、安全運転で事故防止を呼びかけました。

# 行政事業報告

## ○総務

県下他町村の実施状況を踏まえ、六月一日より毎月第二、第四土曜日を土曜閉庁することとしました。

休日条例施行規則

五月三十一日公布

四月六日から十日間、春の全国交通安全運動が行なわれ、本町も町民に交通安全思想、交通道德の普及と交通ルールマナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図るため、各関係機関、団体等の協力を得て次のとおり計画、実施しました。

- 交通安全パレード
- 安全施設の点検
- 街頭指導
- 広報車による啓発
- 新入学児童に黄色い傘、手提袋、反射ステッカーの配布(五十八名分)

五月三十日、土井之内会館において江府町交通安全母の

会総会を開催、各部落役員外約六十名が参加して、平成元年度事業計画等について協議するとともに、溝口警察署交通課長をむかえて、交通事故原因等実例を聞き、研修しました。

## ○企画開発

四月七日、住宅団地現地調査会を行ない、田平団地構想について協議しました。

電源地域産業育成支援事業の一環として、特産品づくりを推進、地元業者と協力して地酒「自然紀行」を商品化して売り出しました。

土地開発公社について、三月二十五日、県知事より認可され、四月一日に設立登記を完了しました。

## ○民生

四月三日、子供の国保育園入園式を挙行、平成元年度入園児童は一二一名です。

四月十二日と五月十七日、日輪閣において、社会福祉協議会と共催で人権、行政相談、困りごと相談を開催、人権擁護に努め、行政への要望の窓口としました。

## ○農林

四月二十一日、江府町農業構造政策推進会議を開催しました。これは、国の地域農政推進事業の一環として行なったもので、町農業委員、農協役員、各部落推進員六十名が出席、広島市庄原市の一本農業集団の村づくりについて講演を聞くとともに、兼業化、高令化の中での農業の取り組みについて三分科会で討議し、

特に本町の基盤整備の重要性と促進について認識を深めました。

四月二十九日、助沢農村公園完成式を行ないました。

この公園は、昭和六十三年度農村基盤総合整備事業の一環として造成されたもので、広さ七二六㎡、総事業費は、八、五七三万円。

住民の福祉向上と健全で活力ある地域づくりのために、住民の健康増進とレクリエーションの場としての利用が期待されます。

## ○建設

五月三十一日、中国横断自動車道、三平山トンネル北工事安全祈願祭が現地にて、西尾鳥取県知事をむかえて行なわれ関係者約百名が参加、工事中の安全を祈りました。

○工期 平成三年十月九日

○施行者 (株)鴻池組、(株)間組 共同企業体

○事業費二、五二五、〇〇〇千円

## ○教育

四月二十八日、平成元年度明徳学園入学式を挙行、今年も一五八名の入学生を新たに迎えました。

五月十七日、平成元年度同和教育推進協議会総会を開催し、本年度事業計画等について協議しました。

五月二十七日、第二十六回江府町職域野球大会が開幕、七日間にわたって十八チームが熱戦を繰り広げました。会場は、町運動公園総合グラウンドで、全試合ナイターで行なわれました。

# 待望の 給水施設が完成

— 大 万 部 落 —



◀ 完成を祝い記念放水

六月二十九日、大万給水施設の竣工式が行なわれ、神事を行ない施設の安全を祈ると共に、記念放水をして完成を祝いました。

この新しく設置された施設の概要は次のとおりです。

計画給水人口 二十九人  
一日最大給水量 一二・三 m<sup>3</sup>  
飲 用 五・八 m<sup>3</sup>

管 農 六・五 m  
方 式 ポンプ揚水地下式  
浄水池 (地下) 有効容量 十四・三 m<sup>3</sup>  
排水池 有効容量 三〇・〇 m<sup>3</sup>  
工事施工 (株) 藤井水道工務店  
総事業費 一五、七二五千円

## 俣野川発電所完工記念碑を建立

このたび俣野川発電所完工記念碑が完成、六月二十二日除幕式を行い完成を祝いました。

この碑は、俣野川ダムにある中国電力PRホール入口公園内に建立されました。

ここに、石碑に刻まれている碑文を紹介いたします。

### 清 流

この俣野川ダムは、百二十万キロワットの発電能力を持つ揚水式の中国電力俣野川発電所の下池として構築されました。今景勝猿飛湖として親しまれています。

昭和四十八年八月調査工事着工以来十三年の歳月と壹千六百億円の巨費を投じて完成を見た中国電力俣野川発電所の主要施設であります。

現代科学と近代技術を集めた巨大なるこの中国電力俣野川発電所と俣野川の清流と奥大山の大自然と然かもこの地に住む里人たちの人生が永遠に渾然として吻合し末ながく生生発展を遂げてゆくであろうことを念じて止まない次第であります。

昭和六十一年 長月 江府町長 井上健治 謹書

### 記

型 式 コンクリート重力式ダム  
高 さ 六十九・三米  
堤頂の長さ 百八十五・〇米  
貯水能力 八百萬立方米  
地権者 百五十余名  
用地買収面積 百余ヘクタール  
ダム完成貯水開始 昭和五十九年九月  
運転開始 昭和六十一年十月

中国電力株式会社

碑 文 (裏)

碑 文 (表)

町民皆さんと共に  
活力ある町づくりを



福田 正臣 64歳  
江 尾 無所属  
当選1回

町 長

# 二十一世紀に向けて 江府町政を担う

新町長・新町議会議員決まる

## 議会議員



川上 和人 38歳  
小江尾 無所属  
当選1回



川端 雄勇 42歳  
小江尾 無所属  
当選1回



住田 孝治 65歳  
佐 川 無所属  
当選3回



田中 幹啓 41歳  
宮 市 無所属  
当選1回

(紹介は上から氏名・年齢・住所・所属政党・当選回数)

任期満了にともなう江府町議会議員一般選挙および江府町長選挙は、六月十三日に告示され、町長選挙においては一人しか立候補の届け出がなく、投票は行われませんでした。

一方、町議会議員一般選挙は、今回選挙から二名減の議員定数十四名に対し、新人四名を含む十五名が立候補、激しい選挙戦が繰り広げられました。

投票は六月十八日、町内二十投票所で午前七時から行なわれ、当日有権者三千七百九十人のうち三千六百二十七人が投票、即日開票の結果、新議員十四名が誕生しました。最終投票率は九五・七〇%で前回の九六・七〇%を一下回りました。

新町長および新議員は次の方々です。

## 投票所ごと投票率

投票所	当日有権者(人)	投票者(人)	投票率(%)
土井之内会館	一、〇七九	一、〇二五	九五・〇
佐川会館	二三四	二二二	九四・四四
柿原公民館	一一八	一一二	九四・九二
明倫小学校	五〇五	四八五	九六・〇四
池の内会館	一七二	一七〇	九八・八四
日の詰会館	二〇二	一九二	九五・〇五
宮市公民館	九一	九〇	九八・九〇
宮市原公民館	五七	五三	九二・九八
助沢公民館	六七	六三	九四・〇三
下蚊屋公民館	二二四	一一九	九五・九七
御机分校	一五六	一五一	九六・七九
美用公民館	一四三	一三九	九七・二〇
杉谷公民館	九四	八八	九三・六二
貝田会館	一六八	一六五	九八・二一
中大河原公民館	一一八	一一〇	九三・二二
吉原公民館	二二四	一一六	九五・五五
袋原公民館	四九	四七	九五・九二
小原公民館	六九	六六	九五・六五
下安井会館	一〇五	一〇三	九八・一〇
久連公民館	一一五	一一二	九七・三九
計	三、七九〇	三、六二七	九五・七〇
前回(60年)	三、八七三	三、七四五	九六・七〇

### 江府町長 福田正臣

過日の町長選挙に無投票当選の栄を与えていただき、深い感激と責任の重大さを痛感いたしました。

これひとえに町民皆さんの心温まるご激励とご支援の賜と深く感謝を申し上げます。

この上は自分自身を厳しく律し、皆さまを中心として公正・公開・参加の地方自治の三原則を基本にすえ、開かれた心の通いあう町政のなかで、皆さんの声に耳をかたむけ、身のまわりの具体的な願いを大切にすることが町長の役目だと存じます。

何よりも町民みなさんの先ず健康と福祉の充実向上をめざして、**夢と活力のある明るい町づくり**に全力を注ぐ決意でございます。

どうか一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

どうぞ気安くお立寄り下さい、お待ちしております。



加藤 憲三 62歳  
保野 無所属  
当選3回



中村真佐雄 60歳  
下安井 無所属  
当選3回



本高 親雄 62歳  
江尾 公明党  
当選2回



浜本 博 69歳  
江尾 無所属  
当選6回



河上 貞也 48歳  
宮市 無所属  
当選4回



白石 秀之 64歳  
江尾 無所属  
当選5回



中尾雄三郎 64歳  
保野 無所属  
当選3回



藤田 孝義 63歳  
江尾 無所属  
当選2回



森田 智 47歳  
貝田 無所属  
当選1回



佐々木 正 62歳  
洲河崎 無所属  
当選2回

### 〈町議会臨時会〉 議長に 住田 孝治さん

副議長に

加藤 憲三さん

各常任委員

きままる

七月十三日、改選後初めての臨時議会が開かれ、議長に住田孝治氏、副議長に加藤憲三氏が選出されるとともに、議会の各委員会の構成が決まりました。

それぞれの委員会構成は、次のとおりです。

#### 議会常任委員会

◎委員長 ○副委員長

〔総務〕

◎佐々木正 ○川端雄勇

◎浜本博、住田孝治、

田中幹啓

〔経済建設〕

◎本高親雄 ○川上和人

◎白石秀之、中尾雄三郎

◎中村真佐雄

〔教育民生〕

◎藤田孝義 ○森田智  
河上貞也、加藤憲三  
西部広域行政管理組合議員  
住田孝治

日野町江府町日南町衛生施設組合議員

濱本博、白石秀之、  
中尾雄三郎

監査委員

中尾雄三郎

### 森谷助役が 辞任

昭和五十八年十二月に就任以来二期にわたって助役を勤められてきた森谷博昭氏は、七月十日付で辞任されました。森谷氏は、昭和二十八年に町役場に入られて以来、三十二年にわたって町行政の発展に尽され、その間には、町民課、観光課、財政課、総務課各課長を歴任されており、その功績は町民皆の知るところであります。

山陰路観光キャンペーン参加

# 江尾十七夜

〈前夜祭 8月16日〉



◇ 行事日程 ◇

月 日	行 事	会 場 等
前夜祭 8月16日 (水)	旗火打上 江美城太鼓 伯耆天神ばやし太鼓 火文字 裏大山踊り 納涼カラオケ 山車	町総合グラウンド 町内を打ちながす 江尾駅前ステージ 久連山 町内を踊りながす 江尾駅前ステージ 町内各種展示
十七夜 8月17日 (木)	山車 旗火打上 少年相撲大会 江美城太鼓 伯耆天神ばやし太鼓 ふれあい列車 仁輪加 火文字 花火集中打上 十七夜踊り 荒神神楽	町総合グラウンド 町内を打ちながす 江尾駅前ステージ 商工会前お座敷列車 ピアガーデン 町内 久連山 町総合グラウンド 上之段広場 江美神社

## 臨時バス

8月17日は、次のとおり臨時バスが運行されます。ご利用下さい。

- ※大平原行  
午時10時30分  
(農協米倉庫発)
- ※尾上原行  
午後10時30分  
(農協米倉庫発)
- ※大河原行  
午後10時30分  
(小江尾入口発)

江尾十七夜の中心的行事として行なわれるこの踊りは、県の無形民俗文化財の指定を受け、保存会も結成され伝承につとめられています。希望者には十七夜踊り保存会が踊りの技能認定を行ない認定書が交付されます。



## ◇ 十七夜踊り (こだいぢ踊り)

今年も八月十六日、十七日の両日、五百年の伝統と歴史を持つ江尾十七夜が盛大に開催されます。文明永祿年間から江美城主蜂塚安房守の創始により伝え受継がれた伝統ある歴史文化行事「江尾十七夜」に、個人で団体で、多数ご参加ください。

おそろいでお出かけ下さい



五百年の伝統行事

江尾

# 十七夜

無形文化財  
十七夜踊り

8/17  
前夜祭 8/16

十七夜  
テレホンカード  
作成

今年も江尾十七夜テレホンカードを作成、販売されることになりました。

このテレホンカードは、50度数で一枚五〇〇円。

8月11日から販売を開始します。記念品としてまたお土産としては是非ご利用下さい。(限定数 五〇〇枚)

〔販売箇所〕

江府町役場出納室

(☎75-2211)

国民宿舎山荘甘酒茶屋

(☎75-2131)

※8月16日・17日は、江尾町内のNTTコーナーでも販売されます。



# 奥大山



## チロルの里だより (16)

### 地域活性化事業に 補助制度

江府町では地場産業の振興と地域活性化をはかるため、その事業者に対し事業費の一部を助成する補助制度をスタートさせました。

地域の範となる事業、住民の連帯感を醸成する事業などで、イベントなどのソフト事業も対象となります。

平成元年度第一期分の締切は、八月十日です。

詳しいことは、企画開発課におたずね下さい。

▼例えば、こんな事業が補助対象となります。

(昨年夏に行なわれた奥大山森の音楽祭)



# 選挙一〇メモ

## 10 議会

### 〈定数〉

議会は議員をもって構成される。議員の定数は、人口に比例して次のように定められているが、議会で定める条例によってこの数を減らすことができる。

### 〈市〉

人口五万未満 三十人  
人口五万以上十五万未満 三十六人

### 〈町村〉

人口二千未満 十二人  
人口二千以上五千未満 十六人  
人口五千以上一万未満 二十二人  
人口一万以上二万未満 二十六人

### 〈議会の権限〉

議会は地方公共団体の議決機関としてその地方公共団体の

の意志を決定する権限をもっている。議決が必要な事項は、例えば条例の制定、予算の議決などである。

### 〈議会の運営〉

議会は定例会と臨時会に分けられていて、定例会は毎年四回以内で条例で定める回数だけ招集される。臨時会は必要があるときにだけ招集される。

議会の会議は公開が原則であるが、場合により秘密会とすることができる。

議会は傍聴できるので、自分たちの選出代表の議会活動を見守ることも必要。

## ♡ 保健婦よりひとこと……夏バテ防止・すこやか10条。

1 眠れないからと夜更ししてはダメ



眠れなくても横になって休むようにしたいものです。横になって目をつむっているだけでも疲れはずいぶんとれるものです。休日には朝寝をたのしんだり、昼寝

をするなどして睡眠不足を補うようにしましょう。

2 眠るための工夫をしよう



寝る前にぬるめのお湯に入浴するのもいい方法です。体温に近い湯温(37℃~38度

3 冷たいシャワーでは疲れはとれない



暑いからと、冷たい水のシャワーを浴びていると、かえって体がほてって、かえっ

国民年金

# 年金 QアンドA

**Q** 老齢厚生年金は、老齢基礎年金と同じく、25年間加入しないと受給できないのですか。

**A** 改正前の厚生年金保険法においては、老齢年金を受けるために必要な被保険者期間は20年であり、また厚生年金保険の被保険者期間が20年に満たない場合には、国民年金の保険料納付済期間などの合算期間が25年あれば通算老齢年金が支給されることになっていました。今後は

## 年齢による期間短縮措置

(注)

生 年 月 日	期間
昭和27年4月1日以前に生まれた方	20年
昭和27年4月2日～昭和28年4月1日までに生まれた方	21年
昭和28年4月2日～昭和29年4月1日までに生まれた方	22年
昭和29年4月2日～昭和30年4月1日までに生まれた方	23年
昭和30年4月2日～昭和31年4月1日までに生まれた方	24年

(注) 厚生年金保険の被保険者期間

厚生年金保険の被保険者期間のみの場合であっても老齢基礎年金、老齢厚生年金を受けするために、25年の加入期間が必要となります。

ただし、厚生年金保険の被保険者期間がある方で、改正法の施行日において30歳以上の方(昭和31年4月1日以前に生れた方)については、年齢に応じて「別表」のように期間短縮の措置が設けられています。(共済組合員の場合も同様です。)

て疲れます。また冷たい刺激で毛穴がぎゅつとしまつて、汚れが落ちず、あとでふきでものができたりします。

### 4

食事は量をたぐひなくするのはない



栄養バランスのよい食事を考えて下さい。食欲がないときには、少量ずつ一日に4食でも5食でも食べ、その中で栄養バランスをとるようにすればいいのです。

### 5

冷たい飲物の飲み過ぎが病気の原因に

冷たいものをたくさんとると、のどや胃腸、体を冷やします。冷えたところは血管が収縮して血液循環が悪くなります。バイ菌などを退治して、悪いものが私たちの体内に入らないよう

にしている免疫は、血液の中で行われていますから、冷えて血液循環が悪くなれば、その部分の抵抗力が低下します。のどの粘膜の血行が悪くなれば、カゼのウイルスがついたときに、繁殖して夏カゼをひくことになりやすくなります。胃腸の抵抗力も弱くなりますから、食あたりをしやすくなります。冷たい刺激は腸の運動を高め、下痢を起こす原因にもなります。

### 6 冷房の働き過ぎは体調をくずす



体が冷えると筋肉を緊張させ、血液循環が悪くなりますから、肩こり、腰痛、膝痛、頭痛などを引き起こします。おなかの冷えは下痢を起こさせますし、女性ではホルモンの働きが悪くなり、生理不順や生理痛の原因にもなります。冷房は外気との温度差を5度以内に調節し、冷風を直接体に当てないようにしましょう。

### 7 7月20日からは、せひ森の中へ

夏の暑さを体験することで、皮膚や粘膜が鍛練されて、抵抗力が付きましますし、自律神経の働きも調整されるのです。

### 8 海辺の日光浴は皮膚をいためる

過度の刺激は、皮膚の老化を早めますし、皮膚ガンの原因にもなります。日光浴をするときは、午前11時まで、午後は3時以降の日光の強すぎない時間を選びましょう。

### 9

行楽の遊び過ぎ、動き過ぎは疲れるだけ

体を休めるだけでは成人病は予防できない



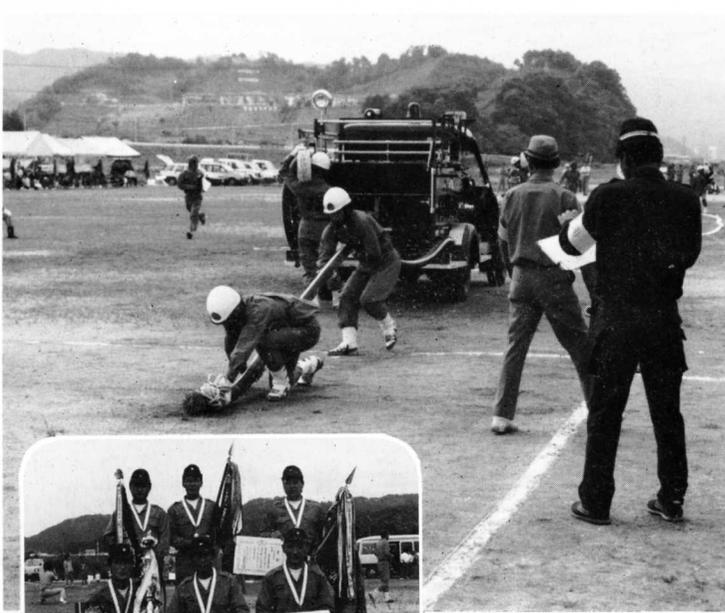
運動は心身をリフレッシュさせて、疲労を回復させるし、血液循環が高まって、全身の強化、若返りに役立ちます。

わ  
だ  
い

## 県消防ポンプ操法大会

# みごと 優勝!!

### 江府町消防団第二分団



七月十六日、第三十五回県消防ポンプ操法大会が倉吉市で開かれ、各地区大会で選ばれた計二十四隊が出場、ポンプ車、小型ポンプ、軽可搬ポンプ（婦人消防隊）の三部門に分かれて、日ごろの訓練の成果を披露しました。

江府町消防団第二分団は、西部地区代表としてポンプ車の部に出場、キビキビとした動作で日ごろの訓練の成果を十分に発揮、昨年に続き、みごと優勝の栄誉に輝きました。出場選手と他市町村の順位は次のとおりです。

#### ▽出場選手

江府町消防団第二分団  
手島慎一、松原俊二  
川上良文、梅林茂樹  
小林健治、森田哲也

#### ▽ポンプ車の部

- ①江府町②大山町③東郷町
- ④三朝町⑤境港市⑥米子市

## ご協力ありがとうございました

# 六十一名が「愛の献血」

七月七日、町内五か所で行なわれた献血事業に六十一名の方の温かいご協力をいただきました。  
献血されたみなさんは次のとおりです。

敬称略

#### 〔レストランワンエイト前〕

住田孝昭、加藤佳子  
下垣邦弘、川上和人

#### 〔江尾郵便局前〕

三好由美、砂口正文  
乗本稔一、松波明美  
笹間伸子、中村眞佐雄

野津恒夫、嵯末照子

長谷川司、喜多小百合

福田絹江、徳岡健男

#### 〔江府町農協前〕

川端睦子、大森正文  
〔清水・大豊共同企業体前〕

江藤真人、伊藤芳信  
森下覚恵、春木護

河原明信、石原真美  
鍋谷宝作、杉本茂

空場俊介、丸尾敏朗  
向井賢次、平松浩三

赤星和人、阿部靖博  
遠藤数喜、森木義孝

井上寿靖、五十川正生  
北本正義、岩井豪

#### 〔日本国土開発・小田急前〕

福地健人、麻生晃  
平川昭二、所司瞬一郎

田村節男、内藤実

中尾浩生、森本忠広

中西浩司、岩田和人

斉藤武志、大塩岳

相良伸一、平田強

吉岡孝文

#### 〔江府町役場前〕

清水孝司、井上あけみ  
阿部朝親、加藤邦樹

池田健一、藤原昭仁

小倉信彦、日野尾泰司



### 人口と世帯

(5月31日現在)

総人口 4,776人 (前月比±0)

男 2,293人

女 2,483人

世帯数 1,237世帯

# 人の動き



5月届け

□お誕生おめでとう

貝田 藤原大樹 正樹長男  
 小江尾 篠田亮子 修身長女  
 荒田 小瀧裕美 忠之二女  
 貝田 遠藤由有子 功二女  
 本三 門脇伸二 雄二二男  
 本三 門脇圭三 雄二三男

♡ご結婚を祝します

大島 文昭 岡山県浅口郡  
 桑本 美香 武庫から  
 板井 敬介 美用  
 東 弘子 大阪府岸和田市  
 原田 昇 境港市  
 川上 千草 美用から  
 林 祥男 岡山県倉敷市  
 船越 環 武庫から  
 野坂 憲作 西伯郡淀江町  
 影山 千鶴 洲河崎から  
 高松 信彦 岡山県新見市  
 松本 仁美 武庫から

ありがとう

ございました

5月中寄託分

木下 一徳 宮市  
 宇田川廣子 岩美郡国府町  
 村上孝太郎 江尾  
 磯貝 里美 愛知県碧南市  
 加藤 誉正 俣野  
 日野尾左保 武庫から  
 赤木 哲夫 島根県松江  
 小椋 鈴子 御机から  
 石飛 育人 米子市  
 西岡ルリ子 江尾から  
 矢下 慎二 江尾  
 太田 敦子 日野郡日南町  
 新田 博文 日野郡日南町  
 関内 亨子 久連から

■ごめい福を祈ります

宮市 長岡英征45歳和代宅  
 下安井 榎田高明71歳津万子宅  
 日ノ詰 藤 哲郎56歳近雄宅

江府町社会福祉協議会  
 善意銀行受払報告

- 1、四月末累計額 二二九、一八三円
  - 2、五月中寄託額 二二五、〇〇〇円
  - 3、支出額 なし
  - 4、五月末累計額 四四四、一八三円
- 内 訳  
 香典返し 七〇、〇〇〇円  
 内 祝 一五五、〇〇〇円

■香典返しとして

宮市 長岡 康弘 殿  
 (祖母かめよ様逝去)  
 宮市 長岡 和代 殿  
 (夫英征様逝去)  
 下安井 榎田津万子 殿  
 (夫高明様逝去)

□内祝として

宮市 原田 隆子 殿  
 (ご本人様退院)  
 美用 川上かめよ 殿  
 (ご本人様退院)

## 中国四国自然休養村協議会

### 顧問に就任

前江府町長 井上健治氏

7月11日、中国四国自然休養村協議会総会が広島市において開催され、席上、同協議会会長を辞任の前江府町長の井上健治氏は同協議会総会の総意により、同協議会顧問に推挙され、就任されました。井上氏は、同協議会発足時(昭和五十六年)より永年にわたって会長を勤められ、中国四国地区における自然休養村事業の発展に貢献した功績は大であり、特に推されて、総会出席者の総意により顧問に推挙されたものであり、益々のご活躍が期待されます。

一旦 宇田川 保 殿  
 (次男昌浩様退院)  
 本五 川端 秀一 殿  
 (ご本人様退院)  
 本五 川端 君枝 殿  
 (ご本人様退院)  
 本二 道下 銀三 殿  
 (ご本人様退院)  
 新二 川上富士子 殿  
 (ご本人様退院)  
 佐川 前田 恵子 殿  
 (ご本人様退院)  
 本二 飯田 武文 殿  
 (ご本人様退院)  
 新道 飯田 武文 殿  
 (ご本人様退院)  
 杉谷 末次 雪江 殿  
 (ご本人様退院)  
 新道 田中 長美 殿  
 (ご本人様退院)  
 新道 石原 忠哉 殿  
 (ご本人様退院)  
 本四 住田ひさよ 殿  
 (ご本人様退院)

# 人の動き



6月届け

□お誕生おめでとう

小江尾 永井友貴 浩二二男  
 柿原 前田三奈 一志二女  
 助澤 加藤美耶 繁雄二女  
 吉原 遠藤奈央美 伸長女  
 美用 川上祐一 正光長男

□結婚を祝します

井上 哲也 大河原から  
 松本 玲子 東京都台東区  
 白石 祐治 江尾  
 加藤 文子 米子市から  
 吉田 明広 兵庫県加古郡  
 清水 直美 吉原から  
 灘先 啓 境港市  
 土井垣由美子 武庫から  
 市場 利裕 武庫から  
 元 秀子 韓国から  
 太田 朋宏 倉敷市  
 高本八千江 小江尾から  
 山本 英壽 西伯郡淀江町  
 赤井加壽子 江尾から

藤原 寿文 俣野  
 村中 秀子 岩美郡福部村から  
 入澤 良典 岡山県真庭郡  
 川上美津子 美用から  
 土井 裕次 日野郡溝口町  
 渡邊 三紀 武庫から  
 下場 一夫 江尾  
 原 恵子 米子市から  
 藤 伸吾 俣野  
 海老名真里子 米子市から

ありがとう

ございました

6月中寄託分

■香典返しとして

日ノ詰 藤 伸吾 殿  
 (父哲郎様ご逝去)

□内祝として

杉谷 末次 清士 殿  
 (長女志穂様退院)  
 本一 森 峰太郎 殿  
 (ご本人様退院)

新一 西古三千雄 殿  
 (ご本人様退院)  
 本一 川上 博久 殿  
 (ご本人様退院)  
 宮ノ前 谷口美佐江 殿  
 (ご本人様退院)  
 新一 入江正太郎 殿  
 (ご本人様退院)  
 佐川 加藤 寛 殿  
 (ご本人様退院)  
 美用 川上 町代 殿  
 (ご本人様退院)  
 本五 荒金 弘子 殿  
 (長男勝様退院)  
 洲河崎 佐々木 昇 殿  
 (ご本人様退院)  
 柿原 奥田 篤志 殿  
 (長女真理子様退院)

江府町社会福祉協議会  
 善意銀行受払報告

- 1、五月末累計額 四四四、一八三円
- 2、六月中寄託額 一七二、〇〇〇円
- 内 訳
- 香典返し 二〇、〇〇〇円
- 内 祝 一五二、〇〇〇円
- 3、支出額 なし
- 4、六月末累計額 六一六、一八三円

## 交通事故 無料相談

お気軽に どうぞ!



交通事故——。加害者、被害者どちらも悲惨なものです。不幸にして事故に会い、困っていませんか？

日本損害保険協会では、無料でああなたの相談に専門の相談員が、親身になって応じます。電話でも構いませんのでお気軽にご相談ください。

\* 相談日

平日は午前九時三十分から午後四時四十分まで(土曜日・日曜日・祝日は休みます。)

◆弁護士相談日 毎週水曜日

午後一時から四時まで

◆相談所 鳥取市今町一—一〇三 住友生命鳥取ビルF3F  
 鳥取自動車保険請求相談センター  
 ☎0857(24) 4233 (直通)

## 鳥取県勤労者 美術展作品募集

県では、勤労者の皆さんが余暇時間の有効な活用により意欲と情熱を持って取り組まれた作品を次の要領で募集しております。

応募資格

県内の職場で働く者

題 材

自由(未発表のもの)

部 門

写真・絵画・書道

応募点数

各二点以内。ただし、写真は一枚写真二枚以内又は、組写真一枚のいずれかに限りま。

受付期間

写真 8月21日(月)～9月11日(月)、絵画・書道 9月11日(月)～9月19日(火)

申込・問い合わせ先

鳥取県商工労働部労政訓練課(☎0857-2617)  
 224、同倉吉分室(☎0858-2218141)、米子商工労政事務所(0859-3416211)